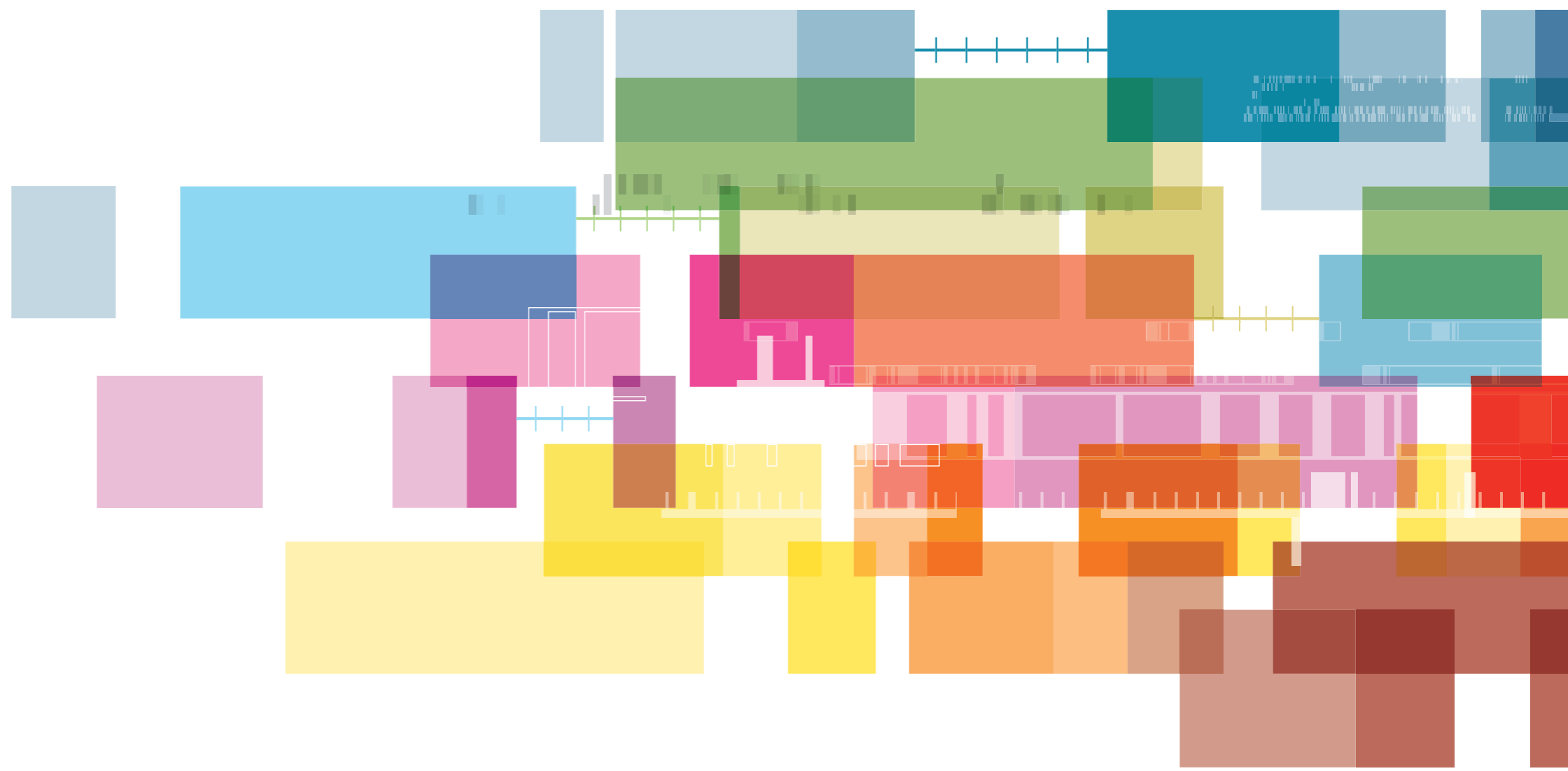




会社案内 2024-2025



日本イーライリリー株式会社

<https://www.lilly.com/jp>

兵庫県神戸市中央区磯上通5-1-28 LILLY PLAZA ONE BLDG.



Lilly

Our Purpose

世界中の人々の
より豊かな人生のため、
革新的医薬品に思いやりを込めて

**Lilly unites caring with discovery to create medicines
that make life better for people around the world.**

Our Values

Integrity

誠実さ

Excellence

卓越性の追求

**Respect
for People**

人の尊重

約150年にわたるイーライリリー・アンド・カンパニーのあゆみ



イーライリリー大佐は、人々にとって真に有用な薬の開発をめざして、米国インディアナポリスでイーライリリー・アンド・カンパニーを設立

1876

世界で初めてインスリン製剤の大量生産を実現。一般販売を開始

1923



世界初の抗生物質・ペニシリンの大量生産手法を開発

1943



ソークポリオワクチンを世界で初めて製造・販売

1955



リリー初となる抗がん剤、ビンブラスチンを複数のタイプの抗がん剤として発売

1961



世界で初めて遺伝子組み換えヒトインスリン製剤の誕生

1982



世界中の社員が毎年一斉にコミュニティ支援を行う「デイ・オブ・サービス」を開始

2008

毎年100名近くの社員をアフリカ、アジア、ラテンアメリカなどの国々に派遣し、地域での健康的な生活促進のためのボランティアを行う「コネクティング・ハーツ・アブロード」を開始

2011

日本イーライリリーのあゆみ

- 1965 イーライリリー・インターナショナルコーポレーションの日本支社を開設
- 1975 日本イーライリリー株式会社を設立
- 1981 西神工場(兵庫県神戸市)を開設
- 2018 日本イーライリリーの本社を新オフィス(兵庫県神戸市)に移転



私たちリリーは、「世界中の人々のより豊かな人生のため、革新的医薬品に思いやりを込めて」を Our Purpose (使命) とするグローバルな研究開発型製薬会社です。創立以来、約 150 年にわたり、リリーは科学に思いやりを込めて患者さんのアンメットニーズにお応えする医薬品の発見、開発を続けてきました。

日本では 50 年近くにわたり、患者さんの声を聞き、医療関係者や地域の方々とのつながりを大切にしながら、日本イーライリリーとして成長を重ねてまいりました。

私たちは中期経営目標として「2025 年までに累計 2,350 万人の日本の患者さんへの貢献」を掲げ、糖尿病、がん、自己免疫疾患、アルツハイマー病などの中枢神経系疾患などの領域で、研究開発に力を注いでいます。また、医薬品の安全、安心そして安定した提供に向けた投資に加え、患者さんに寄り添った疾病への理解向上やデジタルテクノロジーの活用、さらには日本のヘルスケア環境の改善にも尽力してまいりました。

日本イーライリリーは社員の幅広い多様性を受け入れ活かしながら、一人ひとりの成長とその能力発揮を可能とする職場環境を醸成することで、会社の継続的な成長を目指しております。引き続き日本の患者さんやご家族、医療関係者へさらなる貢献ができるよう、社員一丸となり患者さん中心のイノベーションを推進し、革新的な医薬品の提供に取り組んでまいります。

日本イーライリリー株式会社
代表取締役社長

Simone Thomsen シモーネ・トムセン

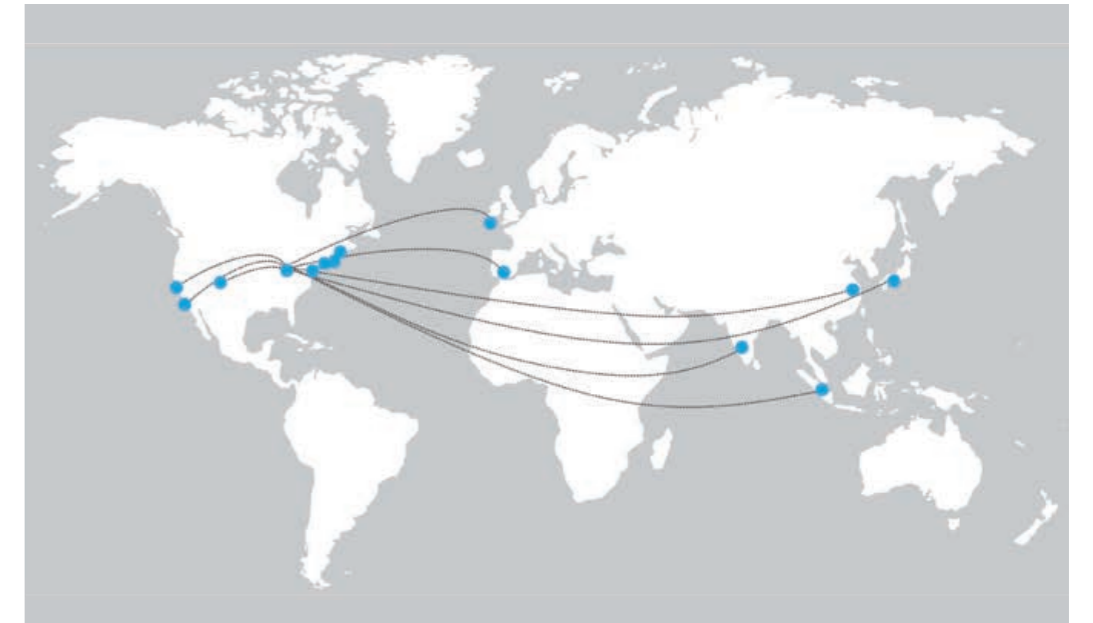


科学に思いやりを込めて 革新的な医薬品を研究開発する

リリーはまだまだ満たされないニーズを持つ患者さんに
“ファースト・イン・クラス”、“ベスト・イン・クラス”となる医薬品を
届けることを目指しています。

グローバルな研究開発型製薬会社として

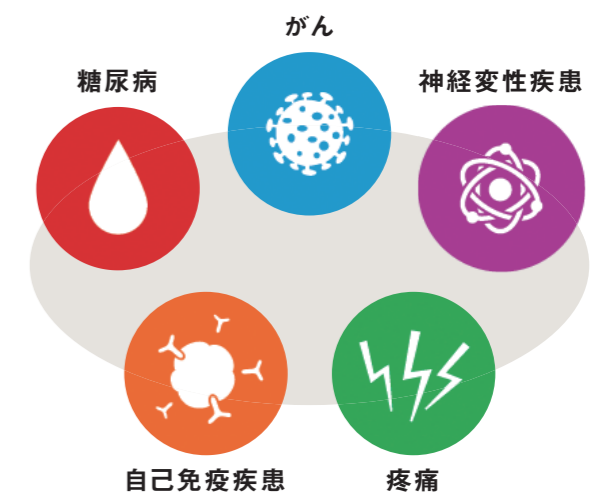
リリーは1876年の創業以来、絶え間ない努力をもって医薬品を創出し続け、人々のより豊かな人生の実現に貢献してきました。今日においても、全世界で約1万人の社員がバイオテクノロジー、化学、遺伝子医学を駆使して困難な疾病に対処する革新的な医薬品の研究開発を進めています。



研究開発拠点は7ヵ国、臨床試験部門は55以上の国に広がっています

豊富な新薬開発 パイプライン

リリーは注力領域の新規化合物の開発と適応追加に向け、臨床試験の第I相から第III相の各段階において開発品目を数多く有しています。



業界トップクラスの研究開発費

いまだ数多く存在する患者さんのアンメットニーズに応えるために、リリーは業界でもトップクラスとなる売上高の約25%にのぼる研究開発費を投じ、新薬開発に日々臨んでいます。



日本の患者さんのいまだ満たされない
ニーズに応え安全・安心な医薬品を、
いち早く届けるために

日本イーライリリーは患者さんの内なる思いに耳を傾け、
ソリューションを共創していきます。

世界同時開発でいち早く届けるために

リリーの革新的な医薬品を一日でも早く日本の患者さんにお届けするため、グローバルのポートフォリオを100%カバーし、国際臨床試験への参画を中心とした世界同時開発を進めています。さらに日本独自の患者さんのアンメットニーズにお応えするため、日本がグローバルを主導するプロジェクトも進めています。

革新的な新薬を
一日も早く日本の患者さん
にお届けするために

・ポートフォリオを100%カバー
・世界同時開発、同時承認・上市

安全・安心な製品を届けるために

神戸市西区の西神工場では、海外から届いた製品の品質試験・検査・包装を行っています。リリーの製品は、海外基幹工場から輸出する時点ですでに世界の品質基準をクリアしていますが、西神工場では、さらに厳しい目で全製品の全数目視選別を実施し、品質に厳しい日本の患者さんに安心して当社製品をご使用いただくための役割を担っています。

また、国内市場への出荷後も、継続して製品の品質情報を収集・把握し、関係者に迅速で適切な情報提供を行っています。



将来の需要に応え続けていくために

日本の患者さんに向けた将来的な医薬品の供給能力増強のため、西神工場では2025年までに70億円を投資する計画を進めています。





社会とともに 持続可能な発展に向けて

コミュニティが抱える社会課題の解決と改善に努めることで、より良い暮らしの実現を目指すソーシャルインパクトの取り組みを展開しています。

患者さんにご家族に寄り添う

リリー インスリン50年賞

インスリン治療を50年以上継続されている糖尿病とともに歩む人の長年の努力を称えとともに、ほかの糖尿病とともに歩む人が治療に前向きに取り組む目標となることを願い、1974年に米国で設立されました。日本でも2003年から顕彰しています。



リリー・オンコロジー・オン・キャンパス

患者さんご本人、ご家族、ご友人などの“がんの経験”を通じて、言葉だけでは伝えきれない想いを絵画、写真、絵手紙で表現していただき、多くの方々と分かち合っていた「場」として本イベントを開催しています。2010年の創設以降、毎年開催しており、近年は100件を超える作品が集まります。作品はウェブサイト (<https://www.lilly.com/jp/locj>) やFacebook (<https://www.facebook.com/locjChannel/>) で紹介しています。



みえない多様性PROJECT

片頭痛をはじめ、さまざまな健康課題に付随した症状に伴う、みえない不安や支障、つらさを抱えながら働く当事者と周囲の方々が共に働きやすい職場づくりを目指したプロジェクトです。当事者と周囲の相互理解を促し、あらゆる立場の人が参加可能なワークショップツールを開発しました。ウェブサイト (<https://www.lilly.com/jp/news/stories/henzutoo/nextstep>) より無料ダウンロードいただけます。



地域社会への貢献

会社が応援、促進する社員のボランティア活動

世界中のリリー社員は毎年一斉に、地域貢献活動の一環としてボランティア活動を行います。日本では「リリージャパン・デイ・オブ・サービス」として、社員が日本各地の社会課題に目を向け、チャリティーウォークや献血、物品寄付、清掃など多様な地域のボランティア活動に取り組んでいます。あわせて、社員の活動結果に応じた寄付額を、日本イーライリリーは震災・災害復興やヤングケアラーの支援を目的に寄付しています。

ヤングケアラー*を取り巻く環境改善に向けて

日本の未来を支え、患者さんなどケアを必要とする家族を支える子どもたちの、より豊かな人生の実現を目指し、2022年より取り組みを開始しました。有志社員が中心となり、社外の専門機関との協働を軸に、地域の子ども食堂や児童館を対象にした図書寄贈や公開講座を実施しています。これら取り組みを通して、ヤングケアラーの社会における認知向上や周囲の気づきの拡大、そして支援する仲間を広げる活動を展開しています。

*本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを日常的に行っている子どもたち



自然環境への負荷削減

工場の環境保全の取り組み

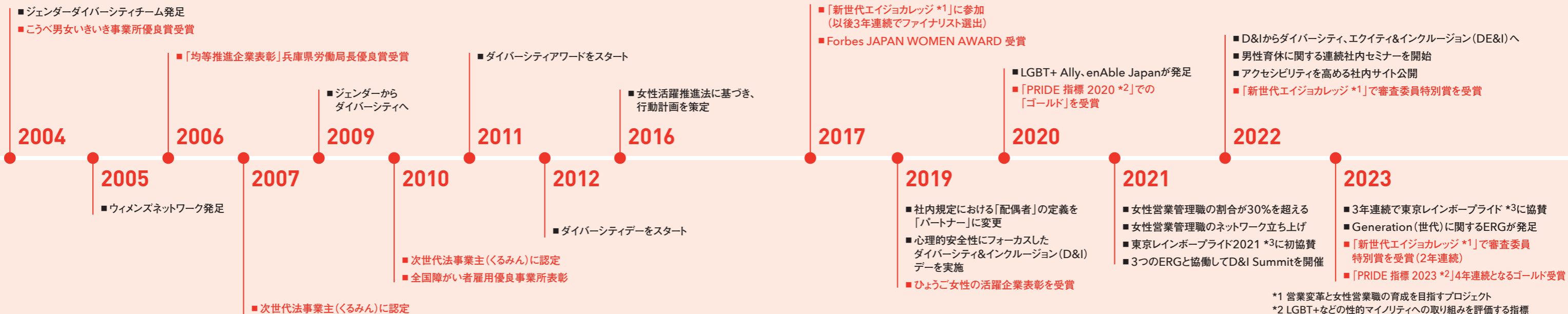
西神工場では、廃棄プラスチックの削減や省エネ、水や土壌汚染の防止など、環境保全に配慮した活動を行っています。また社員は節電、節水、廃棄物の削減に取り組むとともに、周辺地域の清掃なども行っています。



多様な社員が最大限に能力を発揮することで、イノベーションの創出につなげる

日本イーライリリーは、当社で働くすべての人々が多様な価値観を互いに尊重し、幅広い多様性を受け入れ活かす「ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン (DE&I)」を促進することで社員や会社が成長していくと考えています。

性別、障がいの有無、性的指向、性自認、年齢、国籍、人種、宗教、信条や価値観、そして働き方など、その他さまざまな違いにより区別されることなく、一人ひとりがその能力を最大限に発揮し、様々なステークホルダーと対話を続けてそれぞれのニーズに応えていけるよう、組織全体で積極的に取り組んでいます。



主な支援制度

多様な働き方

- 在宅勤務制度
- コアタイムのないフレックスタイム勤務制度
- 豊富に選べる育児・介護短時間勤務
- 一時保育補助プログラム
- 看護・介護休暇
- 育児休業
- 産前・産後休暇制度
- パートナー出産休暇
- 介護休業
- 再雇用希望登録制度

キャリア開発

- 社内公募による人事異動
- myキャリア制度
- 留学サポートプログラム
- 語学スキルアップ支援
- 各種トレーニング

卓越した貢献への称賛

- インスパイア (全世界の社員が互いに感謝と称賛を送りあうプログラム)
- 社長賞
- 永年勤続表彰
- セールスレコグニションプログラム

社員リソースグループ (ERG: Employee Resource Group)

社員が主導の、豊かでインクルーシブな職場環境の醸成サポートに向けた取り組みを行うグループ



GEN (Gender Equity Network)

性別、ライフイベントの状況に関わらず、社員が活躍できる環境整備やジェンダーに関連して生じるチャレンジの是正をリードしています。



LGBT+ Ally

LGBT+など性的マイノリティをサポートするAlly (アライ: LGBT+を自発的に支援する人) グループが社内でのLGBT+に関する理解促進を図り、性的指向や性自認にかかわらず全ての社員が働きやすい職場づくりをリードしています。



enAble Japan

病気・障がい・長期的な健康上の問題を抱えながら働く社員に対する認識を高め、適切なサポートを提供し、バリアを取り除くための活動をリードしています。



Generation

若手社員がつながり、キャリア環境を整え、世代の理解を深めるとともに、若手の声を将来の活動に反映し、新たな多様性を促進する職場づくりをリードしています。

社員一人ひとりが心身ともに健康に ウェルビーイングな働き方へ

日本イーライリリーでは、多様な背景をもった人々がそれぞれに豊かな生活を送り、その能力を最大限に発揮できるよう、「Live Your Best Life」を理念に、社員の健康への取り組みも展開しています。

安全な職場環境

社員が勤務中に安全で快適に過ごせるよう、オフィス内の備品整備や使用する自動車のツール改善、社員に向けたトレーニングなどを進めています。

健やかな日常

食事や運動の改善提案など社員の生活習慣に配慮した疾患予防や女性の健康促進に関する社員教育、参加型プログラムを定期的に行っています。

地域コミュニティへの貢献

行政や多様な業種の企業と協働しながら、社員が地域コミュニティとつながり、患者さんやその周囲の方々に疾患や健康に関する情報を提供したり、よりよい生活のための支援を行うことで、地域の健康寿命の延伸に貢献していきます。



重点を置く3つの健康・ウェルビーイングに対する取り組み

イーライリリー・アンド・カンパニー

会社概要

代表者／デイビッド・A・リックス
 設立／1876年
 本社／アメリカ合衆国インディアナ州 インディアナポリス
 研究所／7カ国
 製品供給／110カ国
 社員数／約42,000名(2023年末現在)
 売上高／341億2,000万ドル(2023年度)



日本イーライリリー株式会社

会社概要

代表者／シモーネ・トムセン
 設立／1975年11月1日
 資本金／127億7,250万円
 本社／兵庫県神戸市
 事業所／東京支社、西神工場
 社員数／約2,700名(2023年末現在)
 売上高／2,232億円(2023年度)



社員数、売上高など最新の数値情報等は、日本イーライリリーのウェブサイトをご覧ください(<https://www.lilly.com/jp>)

表彰実績



経済産業省が健康経営に取り組む優良な法人を「見える化」し社会的に評価を受けることができる環境を整えることを目的に実施する「健康経営優良法人認定制度」の大規模法人部門において、「健康経営優良法人2024」の認定を受けました。



異業種で営業変革と女性営業職の育成を目指すプロジェクト「新世代エイジョカレッジ」に2017年より参加し、2022年、2023年は審査員特別賞を受賞しました。



LGBT+などの性的マイノリティへの取り組みを評価する「PRIDE指標2023」で4年連続となる「ゴールド」を受賞しました。